



神石のひと

ながの村自治振興会 「ながの村食堂」のみなさん



1月18日（水）の調理担当の（左から）妹尾豊美さん、田邊理恵さん、横山安津子さん、横溝貴子さん、新屋万枝さん。ながの村食堂は4月で5年目に突入します!!

「ながの村食堂」はみんなの元気の源

調理している私たちも認知予防

Q. ながの村食堂は開店されて何年目?

確か5年くらいいじやなかつたっけ? (笑) 結構長く続いとるよね。最初は自治振興会で何か福祉の取組をやろうという話が出て、それならやっぱり食事じゃね! というところからスタートしたんだよ。学校給食の経験者がいたし、調理施設は整備してあるし、みんなで食事して、その後は百歳体操して、おしゃべりして、あつ、送迎もいるね。12時から15時頃までみんなで集まってわいわい楽しくやってるよ (笑)。

Q. 毎週水曜日の営業はけっこう大変でしょ?

献立はみんなから「こ



食後のコーヒーと片付けはセルフサービス。美味しいという声がたくさん聞かれました。

「ご飯の量は「〇〇さんはこれくらい」といった心くばり。去年までは1月から3月は冬季休業でしたが、営業の要望が多いので今年から休業なしで頑張るそうです。事前の申し込みがあればどなたでもご利用できます。

【問合せ先 神石協働支援センター】



この日の献立はすき焼き鍋、カブと柚子の酢の物、ほうれん草のピーナッツ和え、季節の果物と大手饅頭。これで料金は500円!!

子育て支援・定住促進事業

神石協働支援センターまちづくり事業部会では、令和3年度から神石地区への移住者の定住促進や、神石地区の子育て環境の充実のために、総合交流センター横のふれあい公園の整備について協議してきました。

公園全体の整備には数年を要するため、今年度は砂場と公園の外構の整備に着手し、全体の構想については引き続き検討することになりました。



現在のふれあい公園の様子。令和4年度は既存の砂場の改修と水道施設、電源確保などの予定です。

ふれあい公園整備着工します

外砂場
構場
工整
事備

神石協働支援センターからお知らせ



無料入場
映画上映会
令和5年2月26日(日)

入場には整理券が必要です 先着150名
当日体調不良、37.5度以上の発熱がある場合は入場をお控えください。
上映開始 午前10:00～ (上映時間97分)
開場 午前9:00～
場所 総合交流センターじんせきの里
主催 神石協働支援センター 生涯学習事業部会
申込み・問合せ 神石協働支援センター TEL 87-0331

いずみ保育所・神石小学校
神石高原中学校・油木高等学校の

制服・体操服など譲ってください

保育所・学校の卒業や、成長して着られなくなった制服・体操服など、まだ使える物はありませんか? 「物を大切にする気持ち」を育むために、やさしさの橋渡しをしています。必要な誰かのために、ぜひ神石協働支援センターへお譲りください。

対象の制服類
★ 制服上下
★ ブラウス
★ リボン
★ ネクタイ
★ 通学用運動靴
★ カッターシャツ
★ 体操服
★ 制服のボタン
★ 通園用ぼうし
★ 屋内用シューズなど

ポイント
★ クリーニングしてなくてもOKです。
★ ボタンやリボンのみもOKです。
★ その他、部活動のユニホームや月貝もOKです。

譲っていただける制服などは、町内の協働支援センターへお持ちください。

譲っていただいた制服を 誰がにつなぐ
「制服リユース事業」実施中





神石高原町ご当地キャンプブランドで
過疎化が進む神石高原町の移住者を増やす

クラウドファンディング スタート!!

上記のQRコードから内容が確認できます。

地域創生プロジェクト『JINSEKI BASE』を神石高原町
在住の有志で立ち上げました。このプロジェクトは、まちの
魅力的な製品をキャンプブランド化し、全国に神石高原町の
情報と一緒に届けて移住者を増やす取組です。

神石高原町移住促進プロジェクト

田舎体験施設

古民家をリノベー
ションし、宿泊体験
施設を運営。田舎
の魅力が体験でき
る移住の入り口。

ご当地キャンプブランド

キャンプ需要に着目し、神石
高原町の製品を通じ自然豊
かな神石高原町を知って
いただき、「住んでみたい」、「住
みたい」を目標に子育て支援
や住宅情報など神石の魅力
や情報を一緒に配信、配送。

職業情報提供等

移住には職業も重
要。どんな仕事があ
るか提供します。地
元の人手不足で
困っているところと
繋ぎ役となります。



キャンプ、スローライフ、その先の未来。



募 教室参加者募集中

参加者
募集!!

令和5年度 手作りパン教室



★令和4年度の手作りパン教室で作ったバン・カンパニユ、ベグル、クリスマスケーキです。

【各コース全9回】

- ★水曜日コース 4月26日～12月20日
- ★金曜日コース 4月28日～12月22日
- ★時 間 13:00～16:00
- ★参加費 各回1,500円
- ★定 員 各コース先着6名
- ★持参物 エプロン・三角巾・マスク
持帰り用容器

※詳細につきましては、神石協働支援センターにお問い合わせください

申込先: 神石協働支援センター
神石高原町高光2117-10 電話番号87-0331

手作りパン教室の参加
者を募集します。チラシ
の写真は昨年の教室で実
際に作ったパンです。申
し込み、問い合わせは神
石協働支援センターまで
ご連絡ください。

今回のテーマは
「春野菜の
植付け準備」

参加費
500円

自分で出来る
「肥料価格高騰への
対応策」

家庭菜園を学ぼう!!

教室の3つのポイント

- 今から準備
「春に向けて
土づくりと種まき」
- 日持のポイント
「たまねぎの
管理」
- これが効果的
「肥料の
価格高騰対応策」

開催
日時 令和5年3月3日(金) 9時30分～11時30分
受講には申し込みが必要です。申込締切 令和5年2月28日(火)

場 所 総合交流センター
じんせきの里

講 師 神石高原グリーンセンター
山本 尚優 先生

【お問い合わせ・お申込み先】
神石協働支援センター 電話番号 87-0331

1月になると、あちこ
ちで味噌を作ったとい
話を耳にしますが、神石
協働支援センターでも毎
年「手作り味噌
教室」を開催し
ています。
この教室は20
年近く続いてお
り、今年も3回
の教室に22人が
参加されました。
初日は大豆を



材料を混ぜる作業は力仕事です。

半日かけて煮詰め、2日目
に潰して麹と塩と混ぜ合わ
せるという工程ですが「こ
れをみんなでやるのが楽し
い！」そうです。
味噌作りの話、
料理の話など話
題が尽きるこ
はあります。
神石でとれた
大豆と麹で作
た味噌は、半
年から1年後が食

べごろで、その間は、味噌の
様子が気になっても蓋を開け
るのは禁物。なんとも悩まし
い限りですが、また来年の教
室で今年の手作り味噌の出来
栄えを報告してください。



みんなで協力してする味噌作りは、家で一人でするよりずっと楽しいそうです。

第25回

神石地域スポーツ協会主催

JINSEKI雪どけマラソン

3/12
参加者
募 集



5年ぶりにJINSEKI雪どけマラソンを開催します。
走ることが大好きな神石高原町内にお住まいの方、
または勤務する方ならどなたでも参加できます。
(※小学生未満は保護者同伴が必要です。)

日 時	令和5年3月12日(日) *小雨、小雪決行
場 所	神石山村開発センター
受 付	9時30分～
開 会	10時00分～
スタート	10時30分
申込締切	令和5年2月27日(月)
申 込 先	神石地域スポーツ協会事務局 (神石協働支援センター TEL87-0331)

地域のみなさんの広告を募集しています!

月額料金: 1,500円(神石地区在住) 3,000円(神石地区外在住)

* 詳しい内容は神石協働支援センターまでお問合せください